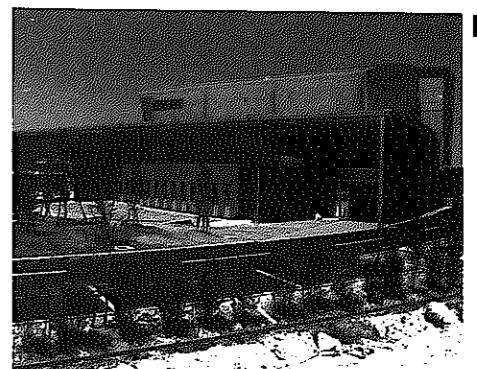


市政クリップ

公共施設の相互利用に関する協定の一部を変更する協定の締結を可決

第4回市議会臨時会

五月二十三日、第四回市議会臨時会が開かれ、提案された一議案が、原案どおり可決されました。



この協定は、平成九年に白根市・小須戸町・味方村・月潟村・中之口村の間で締結されたものです。このほど、「白根市白根学習館」が完成したことなどから、これを相互利用施設として追加するため、協定の一部変更が提案されました。

「経営が成り立つ農業を目指して」

平成12年度白根市農業大学講座開講式



五月二十六日、白根市農業大学講座開講式が行われました。これは、市や農協からなる白根市農業振興協議会の主催によるもので、次代を担う農業青年や、地域リーダーの育成を図ることを目的としています。参加した二十七人の農業青年は、一年間、圃場等の現地で行う専門講座や視察研修を通して、農業への見識を広め、生産技術を修得します。ある参加者は、「一家では水稻や野菜を作っています。経営が成り立つような農業を目指して頑張ります」と、意気込みを語っていました。

「介護をする」人へ



介護は看護のように、病気が治るまでの対応では終わりません。心身の疲労が重なり、思わず感情的になってしまうこともあるでしょう。家族や周囲の人たちと協力し合って、息の長い介護を可能にしていくください。

●自分の気持ちを大切に

「すべき」という縛りを課して自分を追い詰めるのではなく、自分の気持ちも大切にしながら、無理のない介護を目指しましょう。

●相手の立場で考えてみる

「できるだけ満足のいく介護をしたい」という気持ちはあっても、全力投球では息切れします。完ぺきを求めず、小さいことは気にしないゆったりとした介護を心掛けましょう。

●全力投球しない

「できるだけ満足のいく介護をしたい」という気持ちはあっても、全力投球では息切れします。完ぺきを求めず、小さいことは気にしないゆったりとした介護を心掛けましょう。

問い合わせ
白根市
在宅介護支援センター
☎ 373-4663
在宅介護支援センター
しなの園
☎ 373-3796
在宅介護支援センター
みずき苑
☎ 372-2195

情を知らない人たちの要求に、悩むことがあります。周囲の人たちには、介護することの大変さを理解し、困ったときに手を貸す思いやりを持つ欲しいものです。

また、自分たちで問題を抱え込まず、集会などに参加しましょう。

気持ちを分かち合うことで、精神的な支えを得られることもあります。

市では、毎月一回「痴ほう性老人介護者の集い」を実施しています。痴ほう性老人を介護している人を対象に、介護上の悩みを話し合ったり、接し方や病気などについて勉強したりしています。

自分たちだけで悩まず、一歩踏み出してください。

集いに参加してみたい人、介護について困ったことがある人は、最寄りの在宅介護支援センターに気軽に相談してください。

生涯学習の拠点、オープン

白根学習館オープニングセレモニー

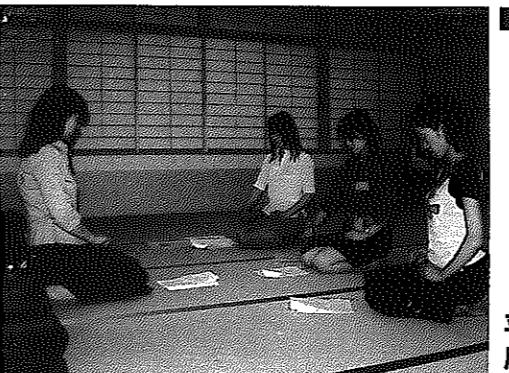


六月一日、白根学習館で「オープニングセレモニー」が行われました。市民や関係者が見守る中、竹内市長や同館の名付け親である細貝溪子さん(大通南四)らがテープカットを行ない、開館を祝いました。

その後、集まった市民は、ラスペックホールやこの日特別に一時間早く開館した図書館などを見学。図書館では、さつそく本などを借りたための「貸出カード」の申し込みをする人も。「広くて、きれい。驚きました。たくさん利用したい」と、意気込みを語っていました。

「真新しい学びの庭で、仲間づくり

平成11年度前期青年スクール開校式



六月七日、白根学習館で、平成十一年度前期青年スクールの開校式が行われました。式では関根喜八郎中央公民館長が、「楽しく学びながら仲間づくりをしてください」と話す。スクールがスタートしました。

今回のスクールは、料理・着付け・華道・茶道・マジック・押し花の六コースに、市民や市内に勤務する青年、三十三人が参加。毎週水曜日、全七回のカリキュラムで行われます。初日の学習日となつたこの日、受講生たちは、楽しい雰囲気の中にも真剣な姿勢で取り組んでいました。



ビデオ600点、CD900点がそろっています

ビデオ、CDは一人四点まで、二週間借りられます。

館内でビデオを見たり、CDを聴いたりすることもできます。カウントに申し出ください。ヘッドホン、携帯用CDプレーヤーをお貸します。



●絵本のじかん
毎週水曜日 午後3時~3時30分
●おはなし会
毎週土曜日 午後3時~3時30分

7/22(土)の「おはなし会」は…

■時間
午後3時~3時30分
■プログラム
絵本「ちいさなうさこちゃんの
おじいちゃんとおばあちゃん」
(助役)
おはなし「三びきのクマの話」
(図書館員)
どうぞ、お楽しみに!